

にほんご にほんぶんかけんしゅうせい  
日本語・日本文化研修生

Japanese Language and Culture Studies Program

ぼ しゅう よう こう  
募集要項

Application Guidelines

2026-2027

(One Year course and Half Year course)

ほっかいどうだいがく  
北海道大学

Hokkaido University

ほっかいどうだいがくにほんご にほんぶん かけんしゅうせい ぼしゅうようこう  
北海道大学日本語・日本文化研修生（2026-2027）募集要項

にほんご にほんぶんか かん けんきゅう ちょうさかつどう やくだ にほんごのうりよく いくせい にほんご にほんぶんか とく にほん  
日本語・日本文化に関する研究・調査活動に役立つ日本語能力の育成と、日本語・日本文化（特に、日本  
ごがく にほん ごきょういくがくぶんや りかい もくてき じゅこうせい にほんごのうりよく こうじょう  
語学・日本語教育学分野の）理解を目的とするコースです。プログラムでは受講生の日本語能力の向上を  
はかるとともに、にほんご にほんぶんか かん にっけんせんもんか もく にほんじんがくせい とも まな たぶん かこうりゅうか もく ないご  
開講される国際交流科目の履修により、日本文化・社会についての多様な学習が可能なプログラムです。

しゅつがんしかく  
1. 出願資格

(1) ほっかいどうだいがく だいがくかんこうりゅうきょうてい ていけつ がいこく だいがく がくぶ にほんご にほんぶんか  
北海道大学と大学間交流協定を締結している外国の大学の学部において 日本語・日本文化に  
関する専攻課程を主専攻として在籍している者。（ただし、1年生を除く）

(2) もうしこみ じ ちゅうきゅう にほんごのうりよくしけん いじょう ごうかく ものまた どうしけん ごうかくしや どうとう  
申込時に、中級レベル（日本語能力試験N3以上に合格している者又は同試験の合格者と同等の  
にほんごのうりよく いじょう にほんごのうりよく ゆう もの  
日本語能力）以上の日本語能力を有する者。

\* 日本語が初級レベルの者は出願を認めません。なお、入学後北海道大学で実施するプレースメント  
テストにより、初級レベルと判定された者はコースを修了できない可能性がありますので、注意し  
てください。

(3) だいがく ゆうしゅう せいせき おさ もの  
大学で優秀な成績を取めている者。

ぼしゅうにんずう ねん めい ほんとし かく めい  
2. 募集人数：1年コース：40名、半年コース：各20名

\* 原則として1年コース、半年コースのそれぞれにおいて、大学間交流協定校1大学1名を  
受け入れます。ただし、定員に空きがある場合は複数名受け入れることがあります。

しゅつがんほうほう  
3. 出願方法

しゅつがん  
出願は、オンライン出願システム「The Admissions Office (以降TAO)」上にて、以下の手続きを行  
います。TAO出願者用リンクは、システム操作マニュアルとともに、北海道大学から在籍大学担当者宛に  
そうふ  
送付します。

(1) ざいせきだいがくたんとうしや しゅつがんきよか え しゅつがんしや ざいせきだいがくたんとうしや し  
在籍大学担当者より出願許可を得た出願者は、在籍大学担当者より知らされる TAO出願者用リン  
クより、「4. しゅつがんしやうい (1) しゅつがんしや ていしゅつ しやうい ていしゅつ  
出願書類」のうち「(1) 出願者が提出する書類」を提出する。

(2) ざいせきだいがくたんとうしや じょう しゅつがんしやうい しゅつがんしや ざいせきだいがくたんとうしや ていしゅつ  
在籍大学担当者は、TAO 上にて「4. しゅつがんしやうい (2) しゅつがんしや ざいせきだいがくたんとうしや  
出願書類」のうち「(2) 出願者の在籍大学担当者が提出する  
書類」を提出する。

(3) しゅつがんしや じょう しゅつがんかんりようしより おこな  
出願者が TAO 上にて出願完了処理を行う。

#### 4. 出願書類

すべての書類について、TA0上で提出してください。

##### (1) 出願者が提出する書類

- ① 入学願書 (TA0上のフォームに日本語で入力)
- ② 個人情報取扱いに関する同意書
- ③ 日本語能力試験N3以上の合格通知書の写し (日本語能力試験を受験していない者は、出願者が日本語能力試験 N3以上の日本語能力を有することを証明する日本語能力証明書 (所定様式) を提出すること。指導教員が作成し、必ず1. 日本語授業時間数, 2. 同授業で使用したテキスト名, 3. 日本語の成績に関する記述を含めてください。)
- ④ 顔写真データ
- ⑤ 北海道大学での履修計画書

※④および⑤は留学査証申請に必要な在留資格認定証明書の申請時に使用するものです。

##### (2) 出願者の在籍大学担当者が提出する書類

- ⑥ 在籍証明書 (所定の様式に在籍大学の担当者が記入すること)
- ⑦ 北海道大学総長宛の推薦状 (様式任意で在籍大学の学長、学部長又は専攻長等発行のもの)
- ⑧ 成績証明書 (在籍大学発行のもの) ※成績は入学者決定の資料として使われます。

#### 5. 日本政府 (文部科学省) 奨学金 ※1年コースのみが対象となります。

1996年4月2日から 2008年4月1日までの間に出生した者で日本語能力試験N2相当以上の資格を有する者は日本政府 (文部科学省) 奨学金留学生に申請することができます。申請を希望する場合は、出願書類「①入学願書」の設問「日本政府 (文部科学省) 奨学金の申請を希望しますか？」で「はい」を選択してください。ただし、**本奨学金の受給は大変厳しい状況にあります。申請しても認められる確率は非常に低いと思われま**す。学内選考の結果、日本政府 (文部科学省) 奨学金受給候補者となった方には、奨学金申請書を別途メールで送付します。なお、受給の有無については7月中旬にお知らせいたします。

※ 支給期間：2026年10月～2027年8月

※ 支給月額：117,000円 (予定額)

## 6. 海外留学支援制度(JASSO)奨学金

**※半年コースのみが対象となります。**

半年コース希望者で JASSO の求める要件を満たしている者は、海外留学支援制度(JASSO)奨学金に申請することができます。申請を希望する場合は出願書類「①入学願書」の設問「海外留学支援制度(JASSO)奨学金(半年コース)の申請を希望しますか?」で「はい」を選択してください。ただし、**本奨学金の受給は申請しても必ず認められるわけではありません。**

※ 支給期間：2026年10月～2027年2月、2027年4月～2027年8月

※ 支給月額：80,000円(予定額)

## 7. 出願締切

以下の締切までに<sup>しゅつがんとしめきり</sup>出願を完了<sup>しゅつがんとかんりよう</sup>させてください。

(1) 1年コース : 2026年2月6日(金)

(2) 半年コース(2026年秋入学) : 2026年2月6日(金)

(3) 半年コース(2027年春入学) : 2026年10月23日(金)(※)

**※(3) 半年コース(2027年春入学)の応募者は、2月ではなく10月に申請書類を提出してください。**

## 8. 個人情報の取扱い

(1) 本学では、個人情報の取扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」及び「EU一般データ保護規則」を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

(2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選考実施)、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜実施方法等に関する調査・研究、及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。

(3) 合格者のみ、(2)の個人情報を入学後の①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、奨学金申請、入寮選考、福利厚生等)、③就職支援関係、④授業料等に関する業務、⑤附属図書館利用に関する業務、⑥情報教育施設利用に関する業務、⑦災害緊急時の安否確認・連絡等に関する業務、⑧広報関係(広報物、行事のご案内等の送付)に利用します。

(4) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等に関する調査・研究を行うために利用します。

(5) 北大フロンティア基金(北海道札幌市北区北8西5、011-706-2017)及び次の本学関連団体から、当該組織への加入活動に係る情報提供の要請があった場合は、(2)の個人情報について、当該組織の活動に必要な範囲に限り提供することがあります。

・北海道大学校友会エルム(北海道札幌市北区北9条西6、011-706-2101)

(6) (2)の個人情報は、取得した年度の翌年度から5年間保存されます。

(7) 本学による個人情報の取り扱いは、EU一般データ保護規則第6条第1項(a)を根拠とし、当該同意に基づき、個人情報を取扱います。個人情報は、法令等に基づく場合を除き、同意のあった取扱い目的のみに使用されます。

(8) (7)の同意は、いつでも撤回することができます。また、撤回前の同意に基づく適法な取扱いに影響を与えるものではありません。

(9) 個人情報の提供者は、本学に対してEU一般データ保護規則及び関係法令等に基づいて、次の①～⑥を要求することができます。

①個人情報の開示、②個人情報の訂正、③個人情報の消去、④個人情報の取扱い制限、⑤個人情報の取扱いへの異議申し立て、⑥他の事業者への個人情報の移転

(10) EEA(欧州経済領域)域内で個人情報を提供した者は、本学の個人情報の取扱い等に不服が

ある場合、EU一般データ保護規則第51条第1項に基づく監督機関へ申し立てることができます。

(11) 上記(2)～(5)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲に限り、お知らせいただいた個人情報<sup>こじんじょうほう</sup>の全部又は一部が提供<sup>ていきよう</sup>されます。

# Application Guidelines for Hokkaido University Japanese Language and Culture Studies Program (2026–2027)

This course is designed to cultivate Japanese language proficiency that will be useful for research and studies related to the Japanese language and culture. It also aims to promote a deeper understanding of Japan and its culture, particularly in the fields of Japanese linguistics and Japanese language education.

Through the program, students improve their Japanese language skills by taking specialized courses in Japanese language and culture, multicultural studies courses with Japanese students, and Arts and Science Courses in English. This comprehensive curriculum provides students with opportunities to explore Japanese culture and society from multiple perspectives.

## 1. Qualification of applicants

(1) Those who major in **Japanese language or culture in the undergraduate courses** of university – wide agreement partners of Hokkaido University. (department – wide agreement partners not eligible). First-year students are not eligible to apply.

(2) Applicants should have N3 (or higher) on the Japanese Language Proficiency Test or the equivalent or higher proficiency in Japanese at the time of application.

**\*Applications from students whose proficiency in Japanese does not meet the requirements will not be accepted. Any students who are found to be at the introductory level by the placement test which is conducted by Hokkaido University after arrival may not be able to complete the program.**

(3) Applicants must possess a good academic record at university level.

## 2. The expected number of students to enroll:

40 for One Year course and 20 for each Fall and Spring semester courses

**(In principle, only one student is supposed to be accepted from each university; however, in case the number of applicants is lower than the numbers shown above, 2 or more students could be accepted from the same university.)**

## 3. Application procedure

Application documents are submitted on the online application system “The Admissions Office (hereinafter referred to as TAO)”, following the steps below. The link for TAO will be sent from Hokkaido University to home university's exchange coordinator along with the system instruction manual.

(1) Applicants who have obtained approval from their home university must submit the required documents listed under “(1) Documents to be submitted by the applicants” in the section titled “4. Documents to be submitted” through the TAO link provided by the home university.

(2) The home university's exchange coordinator must submit the documents listed under “(2) Documents to be submitted by the home university” in “4. Application Documents” via TAO.

(3) The applicant completes the application process by finalizing the submission on TAO.

#### 4. Documents to be submitted

All the documents must be submitted on TAO.

##### (1) Documents to be submitted by the applicants

- ① Application form for Japanese Language and Culture Studies Program students (Fill in the required information in Japanese on the form provided on TAO)
- ② Content to transfer and process personal data
- ③ Certificate of passing at least N3 of the Japanese Language Proficiency Test (Applicant who have not taken the Japanese Language Proficiency Test must submit a Certificate of Japanese Language Proficiency (designated form) certifying that the applicant has Japanese language proficiency equivalent to or higher than the Japanese Language Proficiency Test N3. The certificate must be prepared by a Japanese language instructor and has to include 1. the number of total hours for Japanese language classes, 2. the name of the textbooks for the classes, 3. description of the student's achievement.)
- ④ Digital photo data
- ⑤ Study plan in Hokkaido University
- \*④ and ⑤ will be used for the application for the certificate of eligibility for student visa.

##### (2) Documents to be submitted by home university

- ⑥ Certificate of enrollment (designated form)
- ⑦ Recommendation Letter (free format) from the president / dean / division head from the home university to the president of Hokkaido University
- ⑧ Official transcript of academic record \*The transcript is used for enrollment selection.

#### 5. MEXT scholarship\*

The MEXT scholarship is available **only for the One-Year course applicants** who will be 18 years old to 29 years old on April 1, 2026 and have the Certificate of passing N2 or above of Japanese Language Proficiency Test and equivalent. If you wish to apply for the scholarship, please check the designated part of the application form on TAO. **Please note that the scholarship is highly competitive that you cannot always be chosen as a grantee of the scholarship.** Applicants who have been selected as candidates for the scholarship based on the results of the internal screening will receive the scholarship application form via email separately. The result would be announced in the middle of July.

\* Term of scholarship: from October 2026 to August 2027

\* Monthly stipend: ¥117,000 (expected amount)

#### 6. JASSO scholarship

The JASSO scholarship is available **only for the Half-Year course applicants** who meet the JASSO requirements. If you wish to apply for the scholarship, please check the designated part of the Application form. **Please note that the scholarship is highly competitive that you cannot always be chosen as a grantee of the scholarship.**

\* Term of scholarship: from October 2026 to February 2027, April 2027 to August 2027

\* Monthly stipend: ¥80,000 (expected amount)

#### 7. Application deadline

Please submit the application documents by the deadline below.

(1) One Year (October 2026 to August 2027): February 6, 2026(JST)

(2) Half-Year (2026 Fall Semester): February 6, 2026(JST)

(3) Half-Year (2027 Spring Semester): October 23, 2026 (JST)\*

**\* (3) Half-Year (2027 Spring Semester) applicants should submit their applications in October, not February.**

## 8. Privacy Policy

(1) All personal information collected by Hokkaido University will be completely protected in compliance with the Act on the Protection of Personal Information, and the EU General Data Protection Regulation (GDPR) pursuant to the Hokkaido University Regulations on Personal Information Management.

(2) Your name, address, and other personal information you provide to the university through application process will be used solely for ① enrollee selection (application processing and selection), ② the announcement of exam results, ③ enrollment procedures, ④ surveys and research on enrollee selection process, and ⑤ other related processes.

(3) That personal information in section (2) above will also be used after enrollment, only for those who pass the exam, for processes related to ① academic affairs (registration, academic guidance), ② student support services (health management, scholarship applications, dorm admission selection, welfare services, etc.), ③ job search support services, ④ tuition, ⑤ use of the university library, ⑥ use of information education facilities, ⑦ confirming your safety and communication in a disaster or emergency situation, and ⑧ public relations (distributing newsletters, information on events, etc.).

(4) Personal information contained in exam results will be used to conduct surveys and research on enrollee selection methods.

(5) For recruiting purposes, when we receive a request for information from the Hokkaido University Frontier Foundation (Kita 8 Nishi 5, Kita Ward, Sapporo, Hokkaido; Tel: +81(0)11-706-2017) or the following university-affiliated organizations listed below, the only personal information listed in section (2) will be provided for use within the scope of that organization's activities.

• Hokkaido University Elm Alumni Association (Kita 9, Nishi 6, Kita-ku, Sapporo, Hokkaido; Tel: +81-(0)11-706-2101).

(6) The personal information set forth in (2) will be retained for five years from the next academic year of our acquirement.

(7) The university shall use Article 6, Paragraph 1 (a) of the EU GDPR as the basis for handling personal information and obtaining consent to use it. Personal information will only be used for the purpose for which consent has been given, except when required by laws and regulations.

(8) The consent set forth in (7) may be revoked at any time. However, this does not affect the legal handling of personal information before consent was revoked.

(9) Individuals who provide personal information may make the following requests to the university based on the EU GDPR and related laws and regulations: ① Disclosure of personal information, ② Correction of personal information, ③ Erasure of personal information, ④ Limitation of the handling of personal information, ⑤ Objection to the handling of personal information, ⑥ Transfer of personal information to other service providers

(10) If you have provided personal information within the European Economic Area, you may file an objection to a supervisory authority in accordance with Article 51, Paragraph 1 of the EU GDPR if you are dissatisfied with the university's handling of your personal information, etc.

(11) Some of the processes in (2) - (5) mentioned above may be outsourced by the university to a contracted service provider (hereinafter referred to as "contractor"). All or some of the personal information provided by applicants may be provided to the contractor only as needed to perform the tasks for which it has been contracted.

にほんご にほんぶんかけんしゅう がいよう  
日本語・日本文化研修コースの概要

1. コース期間

- ・1年コース：2026年10月～2027年8月
- ・半年コース(秋入学)：2026年10月～2027年2月
- ・半年コース(春入学)：2027年4月～2027年8月

2. 授業科目の概要

内容は、日本語を学習する選択必修科目群と、日本人学生と共修する異文化研究や、日本語・日本文化に関する講義からなる選択科目群より構成されます。

(1) 授業科目名、区分及び1科目あたりの単位数

区 分	授 業 科 目	単 位
選択必修科目 (日本語科目)	中 級 日 本 語	1又は2
	上 級 日 本 語	2
選択科目	異文化研究	2
	日本語研究	2
	日本文化研究	2
	特別講義	1, 2, 3又は4

※コースの主旨により、日本語、日本学と関連がない科目の履修は認めません。

ア. コース期間区分 第1期：2026年10月から2027年2月

第2期：2027年4月から2027年8月

イ. 選択必修科目、及び選択科目の履修方法は次のとおりです。

1年コースの学生は、第1期及び第2期を通して選択必修科目(日本語科目)から10単位以上を含み、選択科目と合わせて20単位以上を修得してください。

半年コースの学生は、半年間で選択必修科目(日本語科目)から5単位以上を含み、選択科目と合わせて10単位以上を修得してください。

ウ. 選択科目については、国際交流科目、全学教育科目又は各学部で開講される専門科目の履修をもって、当該選択科目の履修に代えることができます。

(2) コース及びクラスの形態

ア. コース形態

北海道大学高等教育推進機構に設置されたコースであり、受講生は入学後1年間ないし半年間を通してこのコースで指導を受けます。

イ. クラスの形態

日本語科目については、入学後実施するプレースメントテストにより、日本語習熟度別に中級レベル及び上級レベルのクラスを受講します。選択科目については、中級・上級レベルとも同じクラスを受講しますが、「異文化研究(多文化交流科目)」は上級レベルしか受けられない科目と中級レベルでも受けられる科目があります。

プレースメントテストで初級レベルと判断された場合は、初級レベルのクラスの受講となります。初級科目の単位は修了要件に含まれないため、最終的に修了要件を満たさない場合、修了証書は発行されません。

3. 指導体制

(1) プログラムディレクター・専任教員

プログラムディレクター

氏 名	所 属	職 名	専 攻
ひら だ み 季	高等教育推進機構	准 教授	語用論・認知言語学

専任教員

氏 名	所 属	職 名	専 攻
ちよん へ 恵 先	高等教育推進機構	教 授	日本語学・社会言語学
と ちょうしゅん 長 俊	高等教育推進機構	准 教授	地域日本語教育・会話分析
やま はた とも ゆき 山 畑 倫 志	高等教育推進機構	准 教授	文章表現法・インド哲学
こん どう ひろむ 近 藤 弘	高等教育推進機構	講 師	日本語教育・ライフストーリー研究

(2) 個別指導

ア. 学業面

プログラムディレクターが必要に応じて個別指導を行います。

イ. 生活面

北海道大学のカウンセラーが必要に応じて相談業務に当たります。

#### 4. コースの修了要件、修了証書の発行

以下の要件を満たした者には修了証書を授与します。

##### 1年コース

1年コースの学生は、第1期及び第2期を通して選択必修科目（日本語科目）から10単位以上を含み、選択科目と合わせて20単位以上を修得することを修了要件とします。

##### 半年コース

半年コースの学生は、半年間で選択必修科目（日本語科目）から5単位以上を含み、選択科目と合わせて10単位以上を修得することを修了要件とします。

2. (2) イのプレースメントテストにおいて初級レベルと判断された者は、初級クラスでの受講となります。初級科目の単位は修了要件に含まれないため、最終的に修了要件を満たさない場合、修了証書は発行されません。

#### 5. 単位認定、単位互換等

履修した授業科目の単位認定は、高等教育推進機構の委員会の承認が必要です。コース終了後には、取得単位数及び成績評価を記載した成績証明書を交付します。

#### 6. 宿 舎

北海道大学には、恵迪寮（単身男子）、霜星寮（単身女子）、北大インターナショナルハウス（単身、夫婦、家族）の宿舎があり、本学に在籍中はいずれかの宿舎に住むことになります。

#### 7. 注意事項

- ・本コースでは、日本語や日本学と関連がない科目の履修は認めていません。在籍大学による要望でも認められませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本コースの科目履修にあたっては、原籍大学の単位互換は考慮しませんので、あらかじめご了承ください。

#### ◇問い合わせ先

大学所在地：〒060-0815 札幌市北区北15条西8丁目

担当部署：北海道大学高等教育推進機構

（学務部国際交流課）

TEL：+81-11-706-8058

FAX：+81-11-706-8067

E-mail：jlcspp@oia.hokudai.ac.jp

大学のホームページ：https://www.hokudai.ac.jp/